

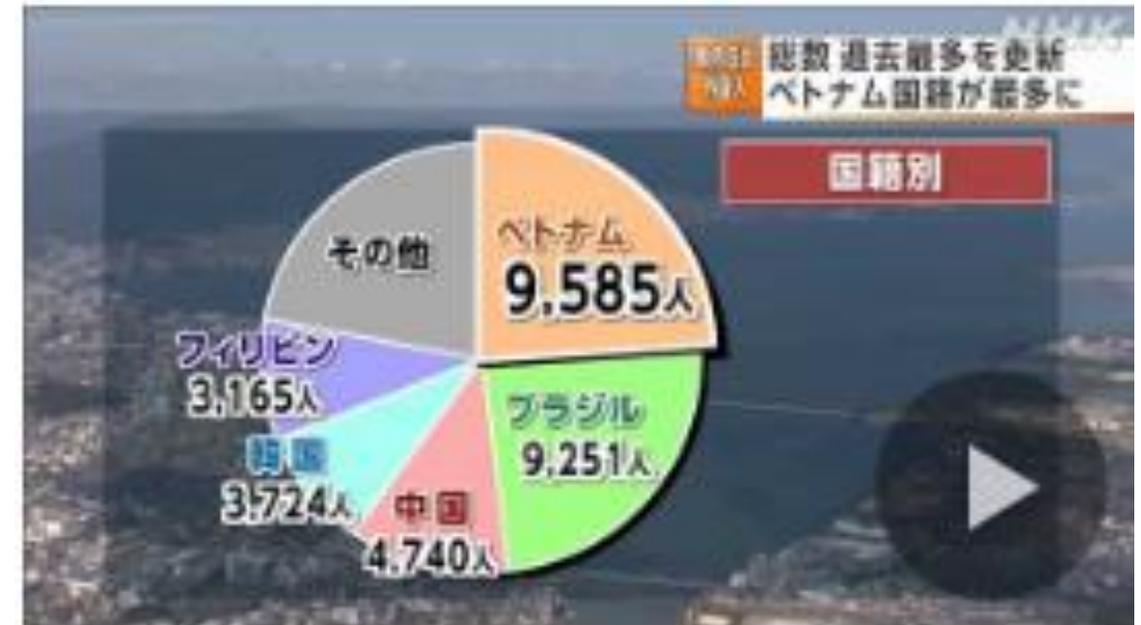
47都道府県プロフィール
2024年1月～2024年06月

滋賀県

滋賀県に住む外国人 ベトナム国籍が初めて県内最多に

2024/04/11

滋賀県内に住む外国人の数は昨年末時点で3万9366人と、2年連続で過去最多を更新し、国籍別ではベトナム人が初めて最も多くなりました。滋賀県は平成24年から毎年、住民基本台帳をもとに、県内に住む外国人の数を調べていて、去年12月末時点では3万9366人でした。これは過去最多だった前の年よりもおよそ3200人、率にして8.9%増え、2年連続で過去最多を更新しました。国籍別に見ると、おととしまでの11年間、ブラジル人が県内最多となっていました。去年はベトナム人が9585人と前の年よりもおよそ1500人増えて初めて県内最多となりました。



ベトナム国籍の男3人、滋賀など9県の農村部で1千万円分窃盗疑い逮捕 捜査終結

2024/04/04

滋賀県警捜査1課と草津署は4日、窃盗と住居侵入などの疑いで、住所不定、無職の男（30）らベトナム国籍の男3人を逮捕、送検し、39件計約1千万円の被害を裏付け、捜査を終結したと発表した。県警によると、2022年10月ごろ～23年10月ごろ、滋賀や三重、広島など9県で、主に農村部にある民家や空き家に侵入し、現金や貴金属類など約120点を盗んだ疑いがある。「生活費の足しにした」などといずれも容疑を認めているという。



滋賀県東近江市でベトナム人男性殺害、容疑で同じアパートの男逮捕 生活音でトラブルか

2024/02/27

26日午後6時40分ごろ、滋賀県東近江市ひばり丘町のアパートの一室で、住人でベトナム国籍の契約社員グエン・トゥアン・アンさん（35）が血を流して倒れているのを同僚が発見し、上司が110番した。アンさんには切り傷や刺し傷があり、その場で死亡が確認された。滋賀県警捜査1課と東近江署は27日、アンさんを殺害したとして、殺人容疑で同じアパートに住む無職山本隆司容疑者（49）を逮捕した。



滋賀県警東近江署

47都道府県プロフィール
2024年07月～2024年12月

滋賀県

インドネシア人技能実習生5人、川で人命救う 守山署が感謝状

2024/11/05

守山署は1日、川に転落した女性を救出し、人命救助に貢献したとして、インドネシア人の技能実習生5人に感謝状を贈った。感謝状を受け取ったのは、いずれも竜王町のダイハツ工業滋賀（竜王）工場に勤務するアフマド・ジャエラニさん（25）、アナン・ドウィ・ビントロさん（26）、アリヨ・サンタリさん（22）、フェルディ・ジャヤ・クスマさん（25）、ヌル・ファジュリ・アグスティアンさん（25）。5人は、8月からダイハツで勤務する同期生



大管署長（後列左）から感謝状を受け取った技能実習生
＝守山署で

技能実習に新たな仲間が加わりました

2024/12/16

中国雲南省からやってきました、
若い力に期待します！



お電話でのお
0749-

組合概要

事業内容

紹介



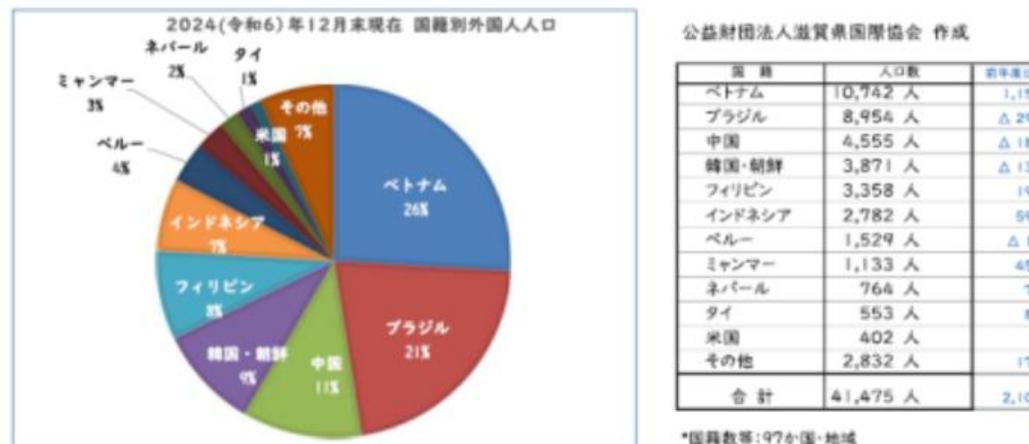
<https://asumiru.info/news/%E6%8A%80%E8%83%BD%E5%AE%9F%E7%BF%92%E3%81%B%E6%96%B0%E3%81%9F%E3%81%AA%E4%BB%B2%E9%96%93%E3%81%8C%E5%8A%F0%E3%82%8F%E3%82%8A%E3%81%BE%E3%81%97%E3%81%9F%E3%80%82/>

滋賀県内国籍別外国人人口の変化グラフ公開について

2024/12/

滋賀県が調査している毎年12月末現在の滋賀県内市町の住民基本台帳に基づく外国人住民数および国籍に関する調査結果をもとに、当協会がグラフ化したデータをHPで公開しました。2024年12月31日時点の外国人人口は **41,475人**（前年より**2,109人増加**、+5.3%）。調査開始以来初めて **4万人を突破**、3年連続で過去最多を更新。**総人口に占める割合は2.95%**（前年2.79%）で、**約34人に1人が外国人**。

滋賀県における国籍別外国人人口



滋賀県初！！自動車運送業分野の特定技能1号評価試験開催

2024/12/27

2024年12月4日に「自動車運送業分野」特定技能1号評価試験の実施が発表されました。登録支援機関としていち早く取り組み、滋賀県で初となる出張試験を実施することとなりました。



市辺町で異文化交流 介護施設で働くヌルさん、ラウさん

2024/09/26

【東近江】 市辺コミュニティセンターが開く高齢者らの集いの場「ふれあい学級」で、市辺町の介護施設で働くインドネシア出身のヌル・ファトマワティさん（25）と、ラウ・シタ・アングラエニさん（22）を招いた異文化交流が20日、同センターで開かれた。フレイル予防や健康体操など、ふれあい学級では高齢者らの健康促進や交流を目的としたさまざまな行事を定期的に行っている。9月は異文化に触れてもらおうと、2022年に特定技能外国人で来日し、地域の介護施設「年輪」の介護職員として働く2人が訪れ、インドネシアの文化や食を伝えた。



インドネシアの文化を伝えるヌルさん（左）とラウさん